

2022年度 事業計画

1. 基本理念

新型コロナウイルス感染症による経済活動や生活様式の大きな変化、経済のグローバル化や情報化の進展による企業間競争の激化、人口減少や高齢化の進展による市場規模の縮小や労働力不足、気候変動問題解決のためのグリーン社会実現への貢献など中小企業を取り巻く環境の変化に対応しながらも、県内ものづくり中小企業の多様で活力ある成長発展を図っていくためには、「高付加価値製品の開発」や「生産性の向上」は必要不可欠である。

コロナ禍からの脱却が求められる状況の中、センタークラブは、工業技術センターを中心に、他の試験研究機関や大学、産業支援機関、金融機関等とも積極的に連携し、技術開発へ果敢に取り組む会員企業の拡大や支援を図るとともに、今後さらなる技術力、人材、資金が必要となる会員企業の積極的な交流を通じた相互連携の促進を図り、着実な企業成長に繋げることを活動の基本理念とする。

2. 基本方針

① 新技術・独自技術の開発に果敢に取り組むものづくり企業の支援

- ・新技術開発に向けた機運醸成や最新技術に関する情報提供
- ・国や県等の補助金など競争的資金獲得のための支援
- ・ものづくり企業の根幹を担う人材の育成
- ・生産性向上に関する支援の強化

② 販路拡大支援

- ・新技術や新製品など開発成果の積極的な発信による取引拡大支援

③ 会員企業間および工業技術センターとの連携強化支援

- ・革新的技術開発に取り込む企業事例の紹介や情報交換会の開催
- ・会員企業ニーズの把握とその支援メニューのマッチング

3. 事業

(1) 理事会

2022年5月19日(木)

- ・2022年度総会の付議事項について

(2) 総会(書面)

2022年6月

- ・2021年度事業報告及び収支決算について
- ・2022年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ・役員選任(案)について

(3) 先端技術シンポジウム

(3-1) センタークラブ先端技術シンポジウム 2022年7月22日(金)

【時間】 13:30～19:00

【会場】 福岡リーセントホテル(福岡市東区箱崎2丁目52-1)

会場とオンラインのハイブリット開催

【内容】

- ① 開会あいさつ (10分)
センタークラブ会長 津田 純嗣
福岡県(2021は副知事)
- ② 特別講演 (60分)
「金型屋二代目が語る中小企業のDX、カーボンニュートラルに
立ち向かうためのコツ」
～デジタル化と省エネで会社価値1円を10億円にした奮闘記～
株式会社シムックスイニシアティブ
代表取締役 CEO 中島 高英 氏
- ③ 会員企業の成果事例発表 (15分×4テーマ)
「水素中CO濃度計測装置の開発」
矢部川電気工業株式会社 取締役会長 阪本 一平 氏
化学繊維研究所 化学課 蓮尾 東海
「試験片用バイオフィルム形成能測定キットの開発(仮)」
有限会社佐野商会 取締役・営業部長 佐野 善則 氏
株式会社同仁化学研究所 マーケティング部 川島 季晋 氏
生物食品研究所 食品課 塚谷 忠之
「SDGs～国産スギの未利用地際材を活用した新規材料の開発(仮)」
株式会社ウエキ産業 会長 植木 正明 氏
インテリア研究所 技術開発課 羽野 泰史
「液化水素海上輸送要素技術の開発
－液化水素キャリアー部品へのGFRP素材複合めっき技術の適用－」
株式会社九州電化 代表取締役社長 吉村 浩司 氏
機械電子研究所 材料技術課 吉田 智博
- ④ 特別会員からの支援メニュー紹介 (40分)
- ⑤ 会員企業及び工業技術センターのポスター発表 (30分)
・会員機関: 6件
(株)オカモト商店、(株)アガペファーム、(株)MKバイオ、(株)イマムラ・スマイル・コーポレーション、(株)マルミツサンヨー、新日本非破壊検査(株)
・工業技術センター: 26件
- ⑥ 交流会 17:30～19:00 会費2,000円

(3-2) 2023年度実行委員会

2022年12月

- ・2023年度委員長・副委員長の選出
- ・センタークラブ先端技術シンポジウム開催報告
- ・2023年度実施内容について

(4) その他の事業

(4-1) 「生産性向上研究会」

- ・技術セミナーの開催
- ・機械電子研究所で開発した「IoT導入支援キット」によるIoT導入支援、キットの作製方法とソフトウェアの無償提供
- ・現場での実測を通じたハンズオン支援
- ・各社活用事例の紹介や測定ノウハウ情報の共有化

(4-2) 工業技術センターおよび会員相互の連携

- ・工業技術センター成果発表会の共催
- ・会員名簿の作成

(4-3) 技術情報の提供等

- ・メール等により、提案公募型事業、講演会、セミナー等の技術情報について、迅速な情報提供を行う。
- ・技術支援機関、関係団体等との連携

(4-4) 会員の製品・技術のPRによる販路拡大支援

- ・「モノづくりフェア2022」出展支援（協賛）
「モノづくりフェア2022」等において、工業技術センタークラブの展示ブースを設け、会員企業の展示スペースを確保
会員企業へ出展の公募を行い、企業を決定

(4-5) 工業技術センタークラブのPR

- ・展示会等への出展
「モノづくりフェア」「ベンチャーメッセ」等の展示会において、センタークラブの活動や成果事例のアピールを行い、会員増加の促進を図る。
- ・工業技術センター利用企業へのセンタークラブの案内を徹底
- ・パンフレットおよびホームページ等に成果や事業の実績を紹介

(4-6) 特別会員との連携

- ・会員企業の新たな連携の促進や事業展開のために、特別会員が実施している企業向け支援メニューの紹介等を進める。

(5) 技術部会の活動計画

- ・会員への訪問や技術部会を通して会員のニーズを把握し、講習会や見学会などの部

- 会活動や、より目的を絞った研究会活動等を行う。
- ・各部会の会員ニーズに基づき、工業技術センターとの連携を密にし、提案公募型研究開発事業へ積極的に提案を行う。

(5-1) ナノテク・材料技術部会

ナノテク・材料技術部会では、会員企業の「高分子材料開発支援ラボ」（2018年5月開設）の積極的な活用を促すとともに、会員ニーズに応じた講習会等を実施。

- 委員会**：第1回 2022.7.22 福岡リーセントホテル
2021年度活動実績、決算報告について
2022年度事業計画案、事業予算案について
2022年度コロナ禍での事業実施について 等
- 第2回 2023.3 化学繊維研究所
2022年度状況報告・2023年度運営案について

- 技術部会**：第1～5回 2021.7～2022.3
講習会3回・講演会1回・見学会1回、機器講習会随時 予定

(5-2) バイオ技術部会

バイオ技術部会では、福岡県バイオ産業拠点推進会議と積極的に連携し、技術セミナーや機器講習会、企業見学会等を実施。部会会員企業の支援（国補助金獲得支援、技術課題への対応等）

- 委員会**：第1回 2022.7月
2022年度技術部会の体制について
2022年度事業計画案、事業予算案について
情報提供 等
- 第2回 2023.3月
2022年度事業報告・2023年度事業方針について

- 技術部会**：第1～3回 2022.7～2023.3
講習会3回・講演会1回・見学会1回を予定

(5-3) デザイン部会

デザイン部会では、会員企業の「家具試作支援ラボ、家具評価支援ラボ」（2019年5月開設）の積極的な活用を図るために、新規導入された試作用機器、評価用機器などの講習会等を実施。

また、デザインの視点から実践的な製品化や販売計画を検討する「デザインブラッシュアップ講座」を実施。

- 委員会**：第1回 2022.7.22 福岡リーセントホテル
2022年度運営について

第2回 2022.3 インテリア研究所
2022年度事業報告、2023年度事業計画について

技術部会：第1回 2022.8～2022.12 講演会
第2回 2022.8～2022.12 見学会
CLT（直交集成板）工法が採用された建築物の見学を予定

製品開発研究会：「デザインブラッシュアップ講座」15回程度開催予定
受講企業のそれぞれの製品に対して、企業の人材育成も視野に入れ、大学の教授・学生、工業技術センター職員が支援し、デザインの視点から実践的な製品化や販売計画の支援を実施する。

（5－4）機械・電子技術部会

機械・電子技術部会では、会員企業の要望に応じた技術講演会や企業見学会等を実施。

委員会：第1回 2022.7 機械電子研究所またはオンライン
2021年度活動報告・2022年度活動計画について
第2回 2022.11～2022.1 委員所属先またはオンライン
2022年度状況報告・2023年度事業方針について
第3回 2023.3 書面審議
2022年度活動報告・2023年度事業方針について

技術部会：第1～8回 2022.5～2023.3
講演会等7回・見学会1回・展示会出展1回程度を予定